

2018 年 第 5 回 情 報 交 換 会

日時：2018 年 9 月 26 日（水）

【発表内容】

1. 学生ボランティア活動報告【資料 1】
 - (1) 海外ボランティア①「インド」マザーテレサハウスボランティア活動報告
 - (2) 海外ボランティア②「フィリピン」セブ島地域開発活動ボランティア活動報告
 - (3) 西日本豪雨災害ボランティア活動報告
 - (4) 戸沢村蔵岡豪雨災害ボランティア活動報告
2. 「公翔祭」のご案内【資料 2】
3. 「酒田おもてなし隊」活動報告【資料 3】
4. 《大学院》【資料 4】
 - (1) アジアビジネス人材養成講座・特別講座
「English and business Development Seminar II」（初回 10/6 開催）
5. 《地域共創センター》
 - (1) FORUM21、共創カフェについて【資料 5-①、5-②】
6. 教員著書紹介「ノードとしての青年期」高坂康雅 編（ナカニシヤ出版）
分担執筆者：講師 渡辺 伸子【資料 6】

次回の情報交換会は 2018 年 10 月 24 日(水) の予定です。

リリース情報に関するお問い合わせ

東北公益文科大学（広報担当）

TEL) 0234-41-1111 FAX) 0234-41-1133

E-mail) koho@koeki-u.ac.jp

学生ボランティア活動報告

2018年9月26日

- (1) 海外ボランティア①「インド」マザーテレサハウス
2年生 佐藤茉弥
9月4日(火)～9月11日(火)
※まちづくりインターンシップ旅費補助金を利用
- (2) 海外ボランティア②「フィリピン」セブ島地域開発活動
2年生 紺野公美子、阿部文音
9月13日(木)～9月19日(水)
※まちづくりインターンシップ旅費補助金を利用
- (3) 西日本豪雨災害ボランティア
3年生 三浦涼乃、及川扶美香
8月26日(日)～8月30日(木)
※災害復興・地域防災活動支援助成金を利用
- 3年生 佐藤将司、長南直也
9月17日(月)～9月21日(金)
※災害復興・地域防災活動支援助成金を利用
- (4) 戸沢村豪雨災害ボランティア
4年生 佐藤真梨、難波万琴
8月11日(土)～8月12日(日)
※鶴岡市ボランティアセンターの活動に参加

近日中に共創カフェとして学生によるボランティア活動報告会を行なう予定です。詳細が決まり次第ご報告いたします。

お問い合わせ
地域共創センター
TEL : 0234-41-1115

公翔祭 2018 について

- ・お笑いライブ

本年はいわずと知れた大人気お笑いコンビの「よゐこ」をはじめ、「オジンオズボーン」「ガール座」の松竹芸能の三組のお笑いコンビがゲストとして公翔祭を盛り上げてくれます。

「よゐこ」はもちろんの事、「オジンオズボーン」「ガール座」も根強いファンは多く、県内外から多くの集客が見込まれます。

- ・講演会

「五体不満足」「だいじょうぶ3組」などの著書で有名な文筆家の乙武洋匡氏と、「完全教祖マニュアル」「戦闘破壊学園ダンゲロス」などの著書で有名な作家兼漫画原作者の架神恭介氏をお招きして講演会を行なってもらいます。

- ・ステージ企画

野外ステージにて大学内外含めた多くの団体がパフォーマンスを披露してくれます。

- ・展示企画

屋内、野外問わず様々な方が自身の研究成果、又は趣味活動の成果を展示します。

- ・出展企画

主に屋外にて物販、飲食問わずおおくの出店が見込まれています。外部から販売カーも呼ぶ予定になっています。

お問い合わせ

公翔祭実行員会代表 池田泰基

E-mail : koekibunka@yahoo.co.jp



公翔祭

10月20日(土)/10月21日(日)

10:00~17:00

東北公益文科大学酒田キャンパス

東北公益文科大学大学祭 『公翔祭』お笑いライブ

「よゐこ」が
酒田に上陸!!
豪華3組による
お笑いライブを開催!!

よゐこ

ぜひ、友人、家族
誘ってご来場ください!



オジンオズボーン

ガール座

山形県出身!

日時: 10月20日(土)

開場: 14:30 開演: 15:00~

※一般向け整理券配布: 10:00~公益ホール

入場料
無料!!

場所: 東北公益文科大学
公益ホール 大ホール

※座席数500席「在学生、卒業生」、「一般」エリア指定有

※整理券番号の順にご入場いただきます。

※会場内撮影禁止。

主催: 東北公益文科大学公翔祭実行委員会
後援: 東北公益文科大学同窓会
お問い合わせ: 0234-41-1116 (教務学生課)

記 念 講 演 会

入場無料



架神恭介氏

『就活0秒で生きていく』

～サブカル界隈でフラフラしてるだけで飯は食える～

開場：12：30

開演：13：00～



乙武洋匡氏

『自己肯定感を育む』

開場：14：30

開演：15：00～

2018年10月21日（日）

会場：東北公益文科大学 酒田キャンパス 公益ホール 大ホール

主催：東北公益文科大学公翔祭実行委員会

後援：東北公益文科大学保護者会

お問い合わせ：0234-41-1116（教務学生課）

1. 舟形駅ハイ

- ① 実施日…10月14日
- ② テーマ…「いざ！身も心も温まる地！舟形町へ！」
- ③ ルート… 舟形駅 → 小国川散策 → 小国川観光で“鮎”の話
→ マッシュルームスタンド舟形 → 若あゆ温泉あゆっこ村
→ 産直まんさく → 舟形駅
- ④ ポイント…舟形町と鮎の繋がりのお話、マッシュルームの詰め放題、絶景を楽しめる温泉や産直の野菜や果物など、舟形町の食や自然などの沢山の魅力が含まれているコースとなっている。
このコースで、沢山の皆さんに秋を満喫していただきたいと思っている。

お問い合わせ

酒田おもてなし隊2年 佐々木幾久子

2. 酒田駅ハイ

- ① 実施日…10月21日
- ② テーマ…北前船文化残る日本遺産のまち“酒田”を歩く
- ③ ルート… 酒田駅 → 泉流寺 → さかた大繁盛ハロウィンまつり会場
→ 海向寺 → 日和山公園 → 芭蕉坂 → 旧燈屋
→ 山居倉庫
- ⑤ ポイント… 今回酒田南高校と協力し酒田の魅力を伝えます。
昔、大阪の堺と並ぶほど大繁盛した湊町の歴史を探検し、昨年日本遺産に認定されたばかりの北前船文化残るまち“酒田”としてお客様をおもてなしします。

お問い合わせ

酒田おもてなし隊2年 八島弘樹

おもてなし隊へのお問い合わせは

地域共創センターへ

TEL : 0234-41-1115

【資料4】

好評につき
内容を充実させて
開講します！

English and Global Business Development Seminar II

2018年6月、7月に開催し好評だったDevelopment Seminarを内容を充実させて開講します！今回は、5名の教員によりオムニバス形式で開講します。第4回、第5回については、主に英語による講義を行います。その講義に先駆け、第3回ではビジネスの現場にて使用される英語について解説します。全5回の講義と情報交換会で、ビジネスに関する新たな気付きを得てみませんか！

- 日程 2018年10月、11月の土曜日午後
- 受講料 無料 ●会場 東北公益文科大学 鶴岡キャンパス（鶴岡市馬場町14-1）
- 日時・テーマ（各回のテーマの詳細・講義担当教員については裏面にてご確認ください）

第1回
10月6日（土）
17時00分～18時30分
経済学の切れ味
—世の中で起こっていることを
ゲーム理論で考えてみる—

第2回
10月13日（土）
17時00分～18時30分
イノベーションの
“これまで”と“これから”

第3回
10月20日（土）
17時00分～18時30分
Practical English
for Business Settings

第4回
10月27日（土）
17時00分～18時30分
Disruptive Business Strategies
- Turning Dreams into Reality -
主に英語による講義

第5回
11月10日（土）
14時00分～15時30分
世界経済における
アジアの役割の変化
主に英語による講義

Special !
第5回
11月10日（土）
15時30分～
情報交換会
講師全員が集まります

- ・全5回通しての受講を推奨します。欠席する回がある方は、申し込み時にその旨をお知らせください。
- ・第4回と第5回の講義は、英語を中心に行い、日本語で補足する形式です。
- ・第5回の講義後は「百けん濠」にて情報交換会を行います。リラックスした雰囲気、講師や他の受講生と今後のビジネスや学びについて語りましょう！（軽食とドリンクをご用意しています。参加費は無料です。）

●申し込み・問い合わせ

申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
申し込み情報	Development Seminar II 参加申し込み ①漢字氏名 ②かな氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥ご所属先名称(企業等)
申し込み締切	各回開催週の水曜日まで（人数により申し込みを締め切らせていただく場合がございます。）
申し込み先 問い合わせ先	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院事務室 Tel: 0235-29-0555 Fax: 0235-29-0556 E-mail: gs@koeki-u.ac.jp 電話の受付は、祝日を除く 月曜から土曜の午前9時00分～午後5時00分です。

English and Global Business Development Seminar II

好評につき
内容を充実させて
開講します！

●講師・講義概要

講義の日時とお問合せ先等については裏面にてご確認ください



	准教授	准教授	助教	教授	教授
氏名	三木 潤一	倉持 一	バンティング ティモシー	ジハン シャザダナイヤール	スルトノフ ミルゾサイド
専門分野	公共経済学 財政学、地方財政論	CSR 経営戦略論	外国語の語彙修得	経営戦略論	経済学 国際経済
担当回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
講義概要	経済学は、現実の複雑な経済現象の本質を理解するために欠かせません。その鋭い切れ味を、世の中の相互依存関係において何が起こるか分析するゲーム理論による説明を通して実感してください。	もはや日本語となった感のある「イノベーション」は、過去数十年の間、経営学においても実際のビジネスの現場においても議論の中心にあります。今回は、イノベーションが必要とされる理由や捉え方の違いを踏まえた上で、公益に資する未来志向のイノベーションを、実例をもとに考えていきます。	様々なビジネスの場面でよく使われる英語のパターンを練習します。きっと、直ぐに実践で使えるようになるはずです！第4回、第5回に行われる英語による講義の受講のヒントもお話します。	世界中の成功したビジネスの中には、“disruptive strategy”または“disruptive technology”によるものがあります。この講義では、“disruptive (崩壊的・分裂的)”が、どのように成功に繋がるのかについてお話しします。一見奇妙に聞こえるかもしれませんが、ぜひ皆さんと一緒に考えてみましょう。	過去30年の間に、世界総生産におけるヨーロッパと北米のシェアは減少し、アジア経済のシェアは拡大しました。この世界経済構造の変化が、アジア経済の重要性と役割に影響を与えたことや、今、アジアの先進国が直面している新たな課題とチャンスについてお話しします。

●アクセス

東北公益文科大学大学院

住所：山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話：0235-29-0555

＜車移動の時間目安＞
鶴岡駅より車で約10分

＜駐車場のご利用＞
近隣にある市営の無料駐車場3箇所をご利用ください。
(右図参照)

- ・鶴岡公園中央駐車場
- ・鶴岡公園西駐車場
- ・鶴岡公園南駐車場




東北公益文科大学
 Tohoku University of Community Service and Science
 公益教養プログラム
FORUM 21

本講座は課外の教養講座として実施しているもので、学内外の講師による幅広いテーマのプログラムです。どなたでもご参加いただけます。

「福島原発事故による自主避難者・帰還者の生活と支援 ～伊達市と山形市の支援者からの報告～」

○日 時： 10月20日（土） 12:30～14:00

○場 所：東北公益文科大学 酒田キャンパス 公益ギャラリー（予定）

（山形県酒田市飯森山3-5-1）※当日は学園祭「公翔祭」が開催されます。

○講 師：

半田節彦さん（NPO 法人りょうぜん里山がっこう 避難者・帰還者支援
事業チーフ、本学公益学部第1期卒業生）

西尾綾子さん（NPO 法人やまがた絆の架け橋ネットワーク

避難者支援スタッフ、本学公益学部第3期卒業生）



○内 容：

東日本大震災及び福島原発事故から7年半が経過し、その後の度重なる自然災害の発生とともに東北の震災の風化が進んでいます。一方で、被災地域の復興の課題は解決していないことが多く、特に福島原発事故からの自主避難者・帰還者の生活課題については私たちが知らないことばかりです。以上の現状認識から、本学卒業生が継続的に取り組んでいる自主避難者・帰還者の生活課題を支援する活動についてシンポジウム形式で報告会を行い、参加者の皆様とともに課題を共有し、私たちにできることについても考えたいと思います。是非ご参加下さい！！

○入場料：無料

○主催：東北公益文科大学 地域共創センター

☆会場周辺にて、学生による東日本大震災の被災地域の物品販売も行います！

☆本企画は本学卒業生の社会活動発表会の第1回目として開催いたします！

～皆様のお越しを心よりお待ちしております。～

お問い合わせ・申込み

〒998-8580 山形県酒田市飯森山3-5-1 東北公益文科大学 地域共創センター

Tel: 0234-41-1115 Fax: 0234-41-1135 E-mail: kyoso@koeki-u.ac.jp

2018 年度 FORUM21・共創カフェ年間計画

1. 2018 年度開催企画テーマ

<FORUM21>

- ① 【シンポジウム】「東北アジアのスイッチ・日本海-米朝首脳会談後の北東アジアと環日本海」
(9月22日開催)

環日本海地域と関連の深い国際情勢を扱うシンポジウム。元国連北朝鮮制裁パネルの日本代表であった、早稲田大学名誉教授の山本武彦先生に基調講演を頂き、その後第二部として気鋭の国際政治学者、国際法学者を集めて報告を行い、その後今後の庄内地域、山形県と国際関係のあり方に関してディスカッションをおこなう。

- ② 【シンポジウム】「福島原発事故による自主避難者・帰還者の生活と支援～伊達市と山形市の支援者からの報告～」(10月20日に開催予定)

多くの社会問題、地域課題の解決に取り組む本学卒業生の活躍を共有、発信する「東北公益文科大学卒業生シリーズ」の第一弾として、本学卒業生が継続的に取り組んでいる福島の自主避難者の支援活動について、シンポジウム形式で報告会を行い、参加者と共に課題の共有と私たちにできることについて考える。

- ③ 【講演会】「死から生を見つめ直す」(11月～12月中に開催予定)

認知症医療・終末期医療に詳しい瀬尾メンタルクリニック院長 瀬尾東伸医師からご講演をいただき、地域の医療・介護の課題や、加齢に伴って生ずる暮らしの課題に対し、どう向き合えば良いかを学習する。

- ④ 【講演会】「能楽宝生流白水会」(11月～12月中に開催予定)

鶴岡では能楽宝生流が盛んであり、戦前より三川泉氏(人間国宝、2016年死去)が白水会という全国組織のもとで指導に訪訪されていた。近年、衰退傾向にある能楽を学生に伝える場を設けて学生に興味をもってもらい、能楽の発展に繋げたい。

- ⑤ 【講演会】「グリーフケアを知る～悲嘆からの再生に向けて～」(開催日未定)

酒田市民をはじめ医療、精神保健、福祉等の専門家、学生等の幅広い層を対象に、悲嘆からの再生を支援するためのグリーフケアを学び、今後の精神保健活動に役立てることを目的とする。

- ⑥ 【報告会】「短期留学報告会」(10月～11月中に開催予定)

本学の短期語学留学の成果を学生自身が市民に報告する。

<共創カフェ>

- ① 「学生活動報告シリーズ」(随時開催)

学生の自主活動支援の一環として学生活動の発信機会を増やす目的で共創カフェの枠組みのもと学生活動報告シリーズを開催する。第一弾は直近で地域共創センターに関わりのある学生団体の代表者に集まってもらい共創カフェ形式での活動報告および、意見交換会を実施する。

2018年9月26日
東北公益文科大学

東北公益文科大学教員の出版について

『ノードとしての青年期』

本学、経営コース、講師 渡辺伸子が分担執筆した「ノードとしての青年期」高坂康雅編が出版されました。

- ◇ 書籍名：『ノードとしての青年期』
- ◇ 編者：高坂康雅 編
- ◇ 分担執筆者：渡辺伸子（東北公益文科大学講師）
- ◇ 発行所：株式会社ナカニシヤ出版
- ◇ 発行日：2018年3月31日
- ◇ （はじめにより）

青年期とは、様々な学問・領域・分野が階層的にとりくむことができる（あるいは、取り組むべき）時期であり、それらが結びつくことで、より一層青年期や青年を理解することができると思う。いわば、青年期は様々な学問・領域・分野の「ノード（結節点）」なのである。

本書では、青年期が多様な領域などの「ノード（結節点）」であることを改めて強く認識してもらい、青年心理学を含む青年研究を行っている研究者だけでなく、近隣領域の研究者が青年研究・青年期研究に携わったり参入するきっかけになることを意図して企画されたものである。

お問い合わせ
広報担当 池田
電話) 0234-41-1119